

Vキャンパス 冬期講習のご案内

「冬こそ熱く！」

【2022年度Vキャンパス冬期講習実施要項】

講習期間：12/24(土)～1/7(土)

[12/25(日)・12/31(土)～1/3(火)は休講]

開講時間：開講日の14:00～22:00

申込締切：12/21(水)までにお申込をお願いします。

★通常の指導は講習と並行して実施します。

冬期講習を受講しない在籍生も同封の冬期講習の申込書に通常指導の通塾日を記入して提出してください。

★非会員の方に向け、各学年1～2名の冬期講習受講枠があります。

冬休みは短く、そのうえイベントが目白押し。大して勉強できないまま終わってしまうことも往々にしてあります。そこでVキャンパスでは、冬期講習として、①自分一人ではやりにくい「弱点克服」のためのプランや、②良問の宝庫「センター試験」の過去問にチャレンジするプラン、③塾に来る回数を増やしたい人のための「格安追加」のプランなどを用意しました。

次ページの表は、冬期講習期間限定の学習プランのラインナップです。「概要」を参考に興味のある講座を探し、次ページ以降で講座の詳しい内容をご確認ください（全講座とも指導前後における自立型学習は自由に行うことができます）。

申込書の記入の仕方は、この資料の最後に記載しています。それを参考に申込書に記入して、早めに FAX で送信するか講師に直接渡して提出してください。

Skype によるオンラインの指導が可能な講座もあります。疑問点、不明な点、受講に関してのお悩みがあれば、いつでもご相談ください。

V キャンパス 冬期講習期間 学習プランラインナップ

プラン	科目	講座	概要	
弱点個別克服プラン	英語	A 英語音読和訳指導	対面もしくはSkypeを用いた教科書の音読和訳指導	
		B 英単語トレーニング	英単語の読み書きの訓練	
		C 発音記号速解レクチャー	発音記号の読み方のレクチャー	
		D 5文型トレーニング	文型を考えながら英文を読む訓練	
		E 辞書活用法レクチャー	英和辞書の読み方と自学習での活用法のレクチャー	
		F 動詞の活用トレーニング	不規則動詞の活用などを覚える	
		G	「時制」特訓	分野別に文法を特訓する
			「助動詞」特訓	
			「不定詞」特訓	
			「動名詞」特訓	
			「分詞」特訓	
			「比較」特訓	
			「関係詞」特訓	
	「仮定法」特訓			
	数学	H 基礎数学計算力養成講座	計算への苦手意識克服	
		I	「一次関数」特訓	分野別に数学を特訓する
			「図形の証明」特訓	
			「二次方程式」特訓	
			「三平方の定理」特訓	
「二次関数」特訓				
「確率」特訓				
「データ」特訓				
「三角関数」特訓				
「指数関数・対数関数」特訓				
「微分積分」特訓				
「ベクトル」特訓				
「数列」特訓				

弱点個別克服プラン	物理	J	力学作図講座	力のつりあいなどの単元での物体と力の矢印の描き方の訓練
		K	「光・音・波」特訓	分野別に物理を特訓する
			「力・圧力」特訓	
			「運動」特訓	
	「電気」特訓			
	化学	L	化学計算トレーニング	「モル」を使った体積・濃度・分子量などの計算の練習
		M	「酸・アルカリ・イオン」特訓	分野別に化学を特訓する
			「酸化還元」特訓	
「化学反応式」特訓				
「周期表」特訓				
チャレンジャー試験プラン	英語	N	センター試験過去問講座	センター試験の過去問の中から、1科目1年分を時間を測って解いて自己採点。その後、解説・見直しをします。
	数学			
	物理			
	化学			
	生物			
通塾回数追加プラン	O	冬期講習限定格安マンツーマン指導	新規または追加で個人指導の通塾日を増やすプラン	
	P	冬期集中自立型フリーパス	新規または追加で自立型学習の通塾日を増やすプラン	

【学習プランラインナップ その1】

弱点個別克服プラン

A：英語音読和訳指導

1 回あたり 15 分で、対面もしくは Skype を用いて、英語の教科書の音読和訳指導を実施します。

他塾でも音読指導を行っているところはあるようですが、どうも「生徒に英文を読ませて終わり」ということが多いようです。ただ、単に英文を読むだけで劇的な効果が得られるとは思えません。

V キャンパスの音読和訳指導は、教科書の文章を一文ずつ音読して和訳するという作業を生徒自身に行わせます。直訳出来ているかどうかなど、発音・アクセントは言うまでもなく、文法・単語の知識をも総合的に細かくチェックをしていきますので、この指導を繰り返すことで誤魔化しのない英語の基礎力を築くことが出来ます。

※指導形態の性質上1日に実施できる人数には限りがあります。受講をお考えの方はお早めにお問い合わせください。

※指導範囲が予め分かっている場合、効率的に指導を行うために事前に単語・熟語の意味調べをしておいてください。

実施日時	: 冬期講習期間の毎日
指導形態	: テキストの英文を音読して発音や日本語訳を確認していきますので、 個人指導 の形態で実施します。
使用教材	: NEW TREASURE、NEW HORIZON など学校でテキストとして使っている教材を使用します。
受講料	: 1,650 円/回 (税込) (1 回あたり 15 分の個人指導を実施します。)

B：英単語トレーニング

ほとんどすべての生徒が苦手だと思い込んでその訓練を怠ってしまう英単語の暗記。

しかし、どれだけ口酸っぱく言っても言い足りないぐらい英単語の暗記は重要です。

この講座では、生徒の学年や使用教科書に合わせ、**今のあなたに必要な単語力を確実に身につける**ことを目指します。指導後には確認テストを実施します。9割以上の正解を合格として、連続して3回合格したら最終合格です。

V キャンパスの英語指導は必ず生徒に単語や英文を発音させて行なっていますが、このトレーニングはその英単語版となります。

実施日時 : 冬期講習期間の毎日
指導形態 : すべての英単語について、音読指導で発音・アクセント・日本語の意味が言えるかを逐一チェックしながら指導を進めますので、原則として**個人指導**の形態で実施します。
使用教材 : NEW TREASURE、NEW HORIZON など学校でテキストとして使っている教材、または単語帳の Database シリーズなどこちらが指定する教材を使用します。
確認テスト : 最終合格するまで何度でも確認テストを受けてもらいます。
※ たとえ冬期講習期間が終わっても、設定した目標レベルに最終合格するまでいつまでも確認テストを受験することができます。
受講料 : 4,400 円/回 (税込) (1 回あたり 1 時間の個人指導を実施します)
※ 確認テストは何回受けても無料

C : 発音記号速解レクチャー

ほんの **3~4 時間**もあれば、発音記号の基礎は**簡単にマスター**できます。しかし発音記号をまともに教える学校が近頃はめっきり少なくなっていました。

しかし、やっぱり発音記号の勉強は受験上必要不可欠！！発音記号が読めない？辞書を引いてもその単語の発音がわからない？それでは単語を覚えるのが苦手になっても仕方のないことです。

英単語は発音から覚える。そしてそのためには発音記号を読めるようにしておく。この英語学習における当たり前の手順で勉強できるようになりましょう。

実施日時 : 冬期講習期間の毎日
指導形態 : 原則として 1 日 1 時間**個人指導**の形態で、すべての発音記号の読み方と発音の仕方を指導します。
使用教材 : こちらで用意します。
受講料 : 4,400 円/回 (税込)

D：5文型トレーニング

※この講座は学校で5文型を学習済みの人を対象としています。

SVCとSVOの違いが分からない？自動詞と他動詞の違いをたずねられてもピンとこない？ 英語には、日本語で主語を示す「～は」や目的語を示す「～を」にあたる言葉がありません。その機能は語順が担っているのです。英文はほとんどの場合5つの型に分類できるので、**文型と語順のルール**が分かれば英語を読むのが楽になるでしょう。この、英文を読むうえでの基礎になる部分を当たり前のように使いこなせるまで練習をしておきましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：総合英語系の参考書をお持ちの方は、そちらで基礎を学習した後、テキストの英文で実際に5文型を見分ける練習をします。総合英語系の本をお持ちでない方や中学生の方はNEW TREASUREなど学校で使用しているテキストを使って指導を行います。

受講料：4,400円/回（税込）

E：辞書活用法レクチャー

この講座は、普段の英語学習において、**辞書を引いて調べる**ことが**当たり前のこととして出来るようになること**を目指します。

最近では英和辞書、和英辞書を持ち歩く中学生・高校生をめっきり見かけなくなりました。電子辞書の普及という要因もありますが、いずれにせよ辞書を読みこんで十二分に活用出来ているという人はなかなかいません。ひどい場合は、スマートフォンで検索して一つだけ出て来た日本語訳を写して終わり、という生徒も過去にいました。それでは英語が出来るようにはならないでしょう。

この講座は、辞書の基本的な見方・使い方をレクチャーした後、実際に教科書などの英文に出てくる単語を引く練習をしてもらいます。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導またはクラス指導**の形態で実施します。

使用教材：普段使用している紙の辞書をご持参ください。お持ちでない場合はこちらで用意します。

受講料：3,300円/回（税込）

F：動詞の活用トレーニング

英語の動詞の三単現のs、過去形、ing形、不規則動詞の活用を総復習する講座。

例えば plan の過去形・ing形の綴りや stopped, loved, visited の ed の発音は正しく分かりますか？ win の過去形・過去分詞を正しく書いて発音することは出来ますか？

「中学1年・2年のときに習って勉強した記憶はあるけれど、それ以来なんとなくの知識のままやっつけている」という人が意外と多いのです。規則的な変化は法則を理解して、不規則なところはひたすら繰り返し練習して体に染みこませましょう。指導後には確認テストを実施します。9割以上の正解を合格として、連続して3回合格したら最終合格です。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：NEW TREASURE や NEW HORIZON など普段学校で使っている教科書・問題集を使用します。

確認テスト：最終合格するまで何度でも確認テストを受けてもらいます。

※たとえ冬期講習期間が終わっても、設定した目標レベルに最終合格するまでいつまでも確認テストを受験することができます

受講料：3,300円/回（税込）

G：分野別文法特訓

学問をする高等教育機関である大学。その大学で学ぶのに必要な英語力があるかを問うのが大学入試問題です。「何となくノリで」が通用しないのは当たり前。文法問題のみならず長文読解や英作文の問題を解くためにも、文法を基礎からきちんとマスターしておかなければなりません。

かといって、文法の山を一気に乗り越えるのは大変でしょう。この講習では、「時制」「助動詞」「不定詞」「動名詞」「分詞」「比較」「関係詞」「仮定法」という重要分野について講座を用意しました。苦手な分野はありませんか？まずは一つの分野の攻略から始めてみましょう。それが文法攻略の第1歩になります。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：お持ちの教科書・参考書・問題集、あるいはこちらで用意する教材などを使用して、分野別に英文法を解説し、問題演習などアウトプットで理解度を確認していきます。

受講料：4,400円/回（税込）

H：基礎数学計算力養成講座

1日6時間、数学の問題をひたすら**解きまくる**講座。

「計算力がない」のを数学ができない理由の1つにする生徒が過去にどれだけいたことか。確かに計算力をつける特效薬はありません。

しかし、**計算力がないのは問題演習量が足りない**のが最大の原因なのではありませんか？計算力が弱いあなたは1日6時間計算問題だけを解き続けたことがありますか？脳みそが汗をかくまで集中的に計算問題を解いて、「計算は苦手」を克服しましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日（6時間以上の滞在を前提とした講座になります。）

指導形態：**自立型学習**の形態で実施します。解いてもらう問題は、現在または過去に使っていたテキスト、あるいはこちらで指定する問題集となります。

苦手な1つの単元を集中的に攻略したい場合にもお使いください。

受講料：3,300円/日（税込）

I：分野別数学特訓

中1から大学受験まで数学はつながっており、どこかでつまずくと、それ以降に支障をきたします。この講習では、「一次関数」「図形の証明」「二次方程式」「三平方の定理」「二次関数」「確率」「データ」「三角関数」「指数関数・対数関数」「微分積分」「ベクトル」「数列」などの重要分野について講座を用意しました。もし苦手分野があるなら、この際その分野をつぶしておきましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：お持ちの教科書・参考書・問題集、あるいはこちらで用意する教材などを使用して、分野別に数学を解説し、問題演習などアウトプットで理解度を確認していきます。

受講料：4,400円/回（税込）

J：力学作図講座

この講座は、力のつりあい・運動方程式などの問題における**物体と力の矢印の図を正しく描けること**を目指します。「**力学の問題は図が描けたら半分解けたようなもの**」ですが、物理で正しく図を描くことの重要性を実感したことがあるでしょうか。力のつり合いと作用・反作用の法則の違いが分からないなど、力学の法則を知らなければ正しい図が描けません。

図の描き方を学びながら、力学の基本法則を理解していきましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：現在または過去に使っていた問題集、またはこちらで指定する問題を使用します。

受講料：4,400円/回（税込）

K：分野別物理特訓

物理は難しい理屈や公式がでてきて嫌い、なんて思っていないですか。しかし一度理解できれば、解ける問題も増え、楽しくなってくるのです。この講習では、中学高校で習う「光・音・波」「力・圧力」「運動」「電気」などの重要分野について講座を用意しました。これを機に物理の楽しさを知ってください。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：お持ちの教科書・参考書・問題集、あるいはこちらで用意する教材などを使用して、分野別に物理を解説し、問題演習などアウトプットで理解度を確認していきます。

受講料：4,400円/回（税込）

L：化学計算トレーニング

この講座は主に、つまずきやすい mol(モル)の概念を使った溶液の濃度や気体の体積、化学反応式の量的な関係の計算を練習する講座です。化学の教科書や問題集には、文字を使った計算式が仰々しく覚えなければいけない公式であるかのように載っていますが、それらを全部覚えて値を当てはめてやろうとするのは得策とは言えません。「割合」「比例計算」の考え方で素朴に取り組むことで、イメージをつかみ、molに対する苦手意識を払拭しましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：現在または過去に使っていた問題集、またはこちらで指定する問題を使用します。

受講料：4,400円/回（税込）

M：分野別化学特訓

化学は暗記も大事ですが、その根底にある理論・法則の理解も大事です。そして自分で本を読んでもわからないことでも、人に聞くと理解できることがよくある科目でもあります。この講習では、中学高校で習う「酸・アルカリ・イオン」「酸化還元」「化学反応式」「周期表」などの重要分野について講座を用意しました。これを機に化学の理解を深めていきましょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：原則として1日1時間**個人指導**の形態で実施します。

使用教材：お持ちの教科書・参考書・問題集、あるいはこちらで用意する教材などを使用して、分野別に化学を解説し、問題演習などアウトプットで理解度を確認していきます。

受講料：4,400円/回（税込）

【学習プランラインナップ その2】

センター試験チャレンジプラン

N：センター試験過去問講座

共通テストの前身として2020年まで実施されていた「センター試験」。その過去問は、**共通テスト対策として有用**なのは言うまでもなく、**基礎・標準レベルの学力の確認**にうってつけです。これを利用しない手はありません。受験生ではない中高生もチャレンジしてみたいのではないでしょうか。

この講座では、解いて自己採点した後、個人指導で解説・見直しをします。その際、問題の解き方や勉強の仕方などについても疑問点があれば質問してみてください。

ただ、**英語**については注意が必要です。共通テストになって傾向が変わり、センター試験の過去問の点数と共通テストの点数が直結するわけではありません。それでも、センター試験の過去問をやるメリットがあります。それは、長文読解問題ばかりの共通テストとは異なり、センター試験は、単語の発音問題や文法問題もあり、単語・文法の知識の習得度が測れます。また、共通テストの長文読解問題は大変そうだなと思う生徒は、センター試験から入ってみるのもいいでしょう。

実施日時：冬期講習期間の毎日

指導形態：センター試験の過去問の中から、1科目1年分を時間を測って解いて自己採点。その後、1時間**個人指導**の形態で解説・見直しをします。

使用教材：センター試験の過去問（英語・数学・物理・化学・生物）

受講料：5,000円/回（税込）

【学習プランラインナップ その3】

通塾回数追加プラン

新規または追加で個人指導や自立型学習での通塾日を増やすプランです。

他の講座では対応しにくい「その他の苦手克服」は通塾日数を増やして対応しましょう。

学習プランの中に自分に必要な講座が見つけれなかったというあなたも、個人指導か自立型学習での通塾を増やすことを考えてみてください。苦手を克服するには、まずは学習時間を十分にとることが大前提。その上で、あいまいにしている事項に対する適切な指導を受けることが大切です。

新規生の方も、現在または過去に使っていたテキスト、あるいはこちらで指定する問題集に取り組むので他の講座と同じく受講できます。

O：冬期講習期間限定格安マンツーマン指導

格安マンツーマン指導は、夏・冬・春の特別講習の際に V キャンパスが恒例行事として行っている、**割安で個人指導を受講**できる指導プランです。

新規または追加の個人指導について、1時間あたり **4,400 円** (税込) (高 3・高卒生除く) で個人指導を受けることができます。指導前後の時間の自立型学習は通常通り自由です。

どの講座を受講すればよいか決められないときもまずは個人指導の時間を増やしましょう。何をすればよいのか、具体的な学習方針については講師から提案することもできます。

※ 個人指導を通常受講している生徒については、冬期講習期間の個人指導の追加分にのみこの金額を適用させていただきます。

※ 冬期講習期間に実施する個人指導については、指導時間の指定をご遠慮ください。通常講習期間同様、原則として早く塾に来た生徒順で個人指導を実施します。

※ 指導の内容によっては Skype によるオンラインの個人指導が可能な場合もあります。希望する方は早めにご相談ください。

P：冬期集中自立型フリーパス

自立型学習は、**生徒からの質問を前提としたうえで生徒が自由に学習できる学習形態**です。そしてこのプランは冬期講習期間中の毎日通塾することを前提に自立型学習に取り組むプランです。

冬期講習期間の全 10 日間、どの日でも通塾可能で、開講時間の午後 2 時から 10 時までの 8 時間は時間制限なく勉強することができます。通塾日数を増やして、宿題を計画的に消化しつつ、弱点を克服するのに必要な勉強時間を確保しましょう。

価格は **24,750 円** (税込) で、1 日あたり 2,475 円に相当する、かなりの割引価格になっています。

毎日通塾することを前提にした「フリーパス」ではない自立型学習の通塾日追加のご希望も受け付けております。自立型学習の通塾は 1 日の追加につき一律 **3,300 円** (税込) となります。(1 日単位での追加も通常時と比較すると割安となっています。)

※ 自立型学習を通常受講している生徒については、通常指導に追加する日数分についてのみこの金額を適用させていただきます。

「2022年度Vキャンパス冬期講習申込書」の記入について

申込書記入から提出までの流れ：以下の手順を参考に記入をお願いします。

「申込ステップ1」 通常の個人指導を受ける日に○をつける

通常指導の希望日（冬期講習と関係のない普段の指導の予定日）の欄に○を記入してください。振替の必要がある場合は矢印等で分かるように示すか、振替の希望日に○を記入してください。

冬期講習期間の毎日の指導生徒数を事前に把握する必要がありますので、冬期講習を受講しない在籍生も通常指導の通塾予定日（および振替希望日）を申込書に記入し、12月21日(水)までに提出してください。

「申込ステップ2」 受講する講座に○をつける

受講を希望する講座の受講希望日の欄に○を記入してください。通常指導の予定日と重なる場合は講座の指導を優先します。

具体的な指導内容については各生徒と直接相談しますが、ご要望があれば余白に書き込んでください。

「申込ステップ3」 受講料の計算をする

各講習の受講料（小計）を計算してください。

受講料の合計を計算してください。

※ 冬期講習受講料は1月度(または2月度)の月謝請求に合算して請求させていただきます。

ただし、非会員の方のお申込については申込書の提出後に受講料のお振込を確認した段階で正式な申込があったものとさせていただきます。

「申込ステップ4」 その他必要事項を記入する

会員の方は、申込の日付・学校・学年・生徒氏名を記入してください。非会員の方は、申込の日付・学校・学年・生徒氏名・住所・連絡先を記入してください。

もしもご要望等ありましたら別途余白に書き込んでください。

「申込ステップ5」 申込書を提出する

上記4項目の記入が済んでいるか確認して提出してください。

※ 提出はFAXまたは講師へ直接の提出でも受け付けています。

※ 申込が遅れますと受講をお断りすることもありますので、早めのお申込をお願いします。

冬期講習についてのご質問は、Vキャンパス林部までご連絡をお願いいたします。

(tel:075-463-4080 mail:hayashibe@ikuseisha.co.jp)